

令和5年度 福島地方最低賃金審議会
第2回福島県最低賃金専門部会

令和5年8月2日(水)
午後1時30分～
福島合同庁舎3階共用会議室

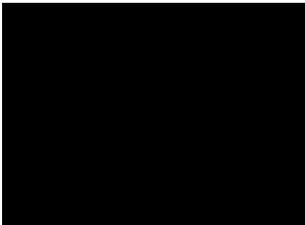
次 第

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 参考人意見聴取について
 - (2) 金額審議
- 3 閉 会

令和5年度福島地方最低賃金審議会
第2回福島県最低賃金専門部会
会議資料目次

(資料No.)	(頁)
1 福島県最低賃金改正決定に係る参考人意見陳述者名簿	1
(1) 福島県最低賃金に関する意見書 (労働者側参考人 横田 良太)	2
(2) 福島県最低賃金に関する意見書 (労働者側参考人 野木 茂雄)	1 1
(3) 福島県最低賃金に関する意見書 (使用者側参考人 ██████████)	1 3

福島県最低賃金改正決定に係る参考人意見陳述者名簿

	参 考 人	
	労使側	職 氏 名
1	労 ※1	東京精工労働組合 執行委員長 横田 良太
2	労 ※2	福島県労働組合総連合 議長 野木 茂雄
3	使 ※3	

推薦団体 ※1 JAM南東北福島県連絡会

※2 福島県労働組合総連合

※3 福島県経営者協会連合会

福島県中小企業団体中央会

福島県商工会議所連合会

福島県商工会連合会

(別紙 2)

福島県最低賃金に関する意見書（労働者側参考人）

陳述日：8月2日

ふり 氏 がな 名	所属団体及び役職名
横田良太	JAM南東北福島県連絡会 副事務局長 東京精工労働組合 執行委員長
意見陳述公開の諾否	(希望する方に○をつけてください。 <input checked="" type="radio"/> 諾 ・ 否
項 目	意 見 の 概 要
1. 適切と思われる賃金について 2. 上記1の理由	1. 福島県の最低賃金について (1) 金額について 連合リビングウエイジ2022(改訂版)福島県において、車での移動が主体であり、時給1,339円が必要と算出されており、政府が掲げるより早期に、全国加重平均1,000円を目指すとの方針及び全国平均との格差の解消に繋がる改正、引上げをお願い致します。 (2) 発行日について 一般労働者の賃金引上げが4月に実施されることを踏まえ早期発効をお願い致します。 1. 賃金は、労働者にとっての生活の糧であり、労働条件の根幹をなすものである。最低限の生活を維持するためには、働く者とその家族への不当な取り扱いは許されない。 取り分け、一人親の家計は、パート労働者・派遣労働者の女性が多く、連続する物価上昇で家計を圧迫し、夏休みになると給食が取れないため、痩せてしまうお子さんがおり、より貧困が進む家庭が増えています。 2. 令和5年の住民基本台帳(総務省調査)に基づく県内人口は、昨年比21,533人減少。全国9番目の減少数であり、東北ではトップが続いています。 福島県から他県への流出(転出)10位によれば、

<p>3. 低賃金労働者の実態について(地域、業種等具体的に挙げて下さい。)</p>	<p>1位の東京都、始め上位は首都圏となっており、2位宮城県、6位茨城県、7位栃木県、8位山形県、9位新潟県と隣県への転出がある。歯止めがかかっていない状態です。魅力ある賃金への引上げと働きやすい労働環境の改善が必要です。</p> <p>(1) 福島県の人口増減 (参考資料 8) (2) 総務省 住人基本台帳 人口移動 (参考資料 9)</p> <p>3. 連合福島に加盟する組合 2023年度の賃金引上げ結果(6月26日現在)は、平均賃金方式で8,684円(引上げ率3.11%)の一方で、100人未満規模の組合は、6,133円(引き上げ率2.82%)と格差が拡大しています。</p> <p>(3) 福島県の賃上げ結果と県最低賃金の推移 (参考資料 6)</p> <p>4. 福島県最低賃金引上げと早期発効について、労働者はともより多くの県民からの署名を尊重して頂きたい。また、市町村における「意見書」の採択に関しても、一定の理解を得ていることについて、当審議会において尊重して頂きたい。</p> <p>1. 全国と福島県の比較について</p> <p>(1) 県民所得 (参考資料 1) (2) 県内総生産額 (参考資料 2) (3) 製造業総生産額 (参考資料 3) (4) 男女別高卒初任給 (参考)</p> <p>2. 福島県内の賃金実態は全国的に見て低位にあり、企業規模による格差があります。</p> <p>(1) 給与・労働時間全国との比較 事業所規模5人以上 (参考資料 4) (2) 所得及び消費に関する指標 (参考資料 5)</p> <p>3. 県最低賃金と全国最低賃金平均額の推移をみると、103円の格差があり、年々格差が拡大していることから、計画的な引き上げが必要です。</p>
--	---

(1) 県最低賃金と全国平均最低賃金の推移（時間額）

(参考資料7)

4. 県最低賃金は一般労働者の賃金に比べて低い水準にあり、格差は拡大しています。

従って、一般労働者の賃金水準との格差を縮小するためにも県最低賃金の計画的な引き上げが必要です。

5. 連合福島に加盟する組合の本年度の賃金引き上げは、7月5日現在、10,560円(3.58%：加重平均)で平均賃上げ方式274,043円、定昇賃金カーブ維持方式270,944円となっております。

福島県の調査では5人以上の事業所を対象とした一般労働者の所定内賃金は231,975円で時間当たりの換算額は、1,731円となっており県最低賃金の858円との格差は、873円と大きな開きがあります。また、有期・短時間・契約労働者等の賃上げは時給では加重平均52.78円単純平均39.74円で平均時給は加重平均1,095.67円、単純平均で1,091.78円となり賃上げ率(加重平均)は5.01%となりフルタイムの組合員(平均賃金方式)を上回っていることから引き上げが必要です。(2023連合福島春闘結果)

6. 機械・金属産業を中心とし、主に中小企業労働組合を主としたJAMでは「未来づくり春闘」をキーワードに、JAMはあるべき賃金水準にこだわった賃上げと価格転嫁の取り組みを展開し、労使一体の取り組みとして「労働」と「製品」の価値が正しく評価される「価値を認めあう社会へ」の実現を運動として推進し、より一層賃金・一時金と労働条件の維持向上に向けた取り組みを展開しました。JAM南東北福島県連絡会の2023春闘状況は、ベア平均5,352円+賃金構造維持分4,188円、平均賃上げ8,532円(3.47%)(昨年対比+3,358)を獲得しました。ウクライナ侵攻の長期化、供給制約、エネルギー・原材料価格の一層の高騰、半導体等の部品調達の滞り等先行き不透明感が増し中層企業の経営環境はますます厳しい状況下での交渉となりましたが、物価高騰により苦しい生活を強いられる組合員へ

<p>4. その他参考意見</p>	<p>の対応と賃金引き上げの社会的責任、雇用者の引き留め対策として、規模間に関係なく春闘の社会情勢を反映し大幅に改善され、平均賃上げ率も初めて3%台をキープし、リーマンショック前の平均賃上げ率の水準を維持することができました。</p> <p>1. 福島県の人口減少の問題については総務省の調査によると、福島県の人口減少数が全国で9番目に高い結果となっております。また、福島県内においても地域間での格差があり雇用にも大きな影響をおよぼしております。JAM 南東北福島県連絡会構成組合においても労働者不足の問題を抱えている構成組織が数多くあります。また、隣県との格差が大きく他県への人口流出も起きていることから最低賃金の引き上げが必要です。</p> <p>2. また、近年の不安定な経済状況により、特に中小企業、非正規労働者、最低賃金近傍で働く人々の生活に大きな影響を及ぼしております。</p> <p>最低賃金制度の役割は、一層重要性を増しており、最低賃金近傍で働く労働者にとって、この最低賃金が実質的なベースアップに繋がっていること、また、地域間格差を解消するうえでも最低賃金の引き上げは必要と考えます。</p>
-------------------	---

参 考 資 料

1 県民所得（2020年度（R2））

県民所得	全国順位	備 考
51,929億円 (54,487億円)	— (21位)	()内は2019年度の数值

資料出所：福島県県内経済計算年報「令和5年5月 県民経済計算」

2 県内総生産額（2020年度（R2）暫定版）

県内総生産額（名目）	全国順位	備 考
78,286億円 (79,870億円)	— (21位)	()内は2019年度の数值

資料出所：福島県県内経済計算年報「令和4年5月 県民経済計算」

3 製造品出荷額（2019年度（R1））

製造品出荷額	全国順位	備 考
50,843億円	22位	従業員4人以上の事業所

資料出所：経済産業省「2020年工業統計調査」（速報）

(参 考)

男女別高卒初任給（令和4年度）

男性高卒初任給	女性高卒初任給
183.4千円	177.6千円

資料出所：厚生労働省「令和4年度 賃金構造基本統計調査結果（初任給）の概況」

4 給与・労働時間 全国との比較 事業所規模5人以上（2023年（R4））

項目	全国	福島県
現金給与総額 (円)	284,595	257,659
きまって支給する給与 (円)	272,918	248,611
特別給与 (円)	11,677	9,048
総実労働時間 (時間)	140.8	150.3
所定内労働時間 (時間)	130.3	139.4
所定外労働時間（製造業） (時間)	10.5	10.9

資料出所：福島県統計情報「福島県の賃金、労働時間及び雇用の動き（令和3年4月分）から抜粋」

5. 所得及び消費に関する指標

項目	福島県	全国1位
① 1人あたりの県民所得	294万円 (25)	東京都 581万円
② 1人あたりの雇用者報酬	463万円 (30)	東京都 569万円
③ 単身世帯の消費支出	152千円 (24)	東京都 174千円
④ 消費者物価指数	99.5 (15)	東京都 104.6
⑤ 1人あたりの家計最終消費支出	213万円 (34)	東京都 299万円
⑥ 1人時間あたり所定内給与（5人以上）	1,592円 (31)	東京都 2,324円
⑦ 常用労働者1人時間あたり所定内給与額（5人以上）	1,649円 (32)	東京都 2,400円
⑧ 短時間労働者時間あたり所定内給与（5人以上）	1,063円 (36)	東京都 1,515円
⑨ 新規高卒の初任給（10人以上）	164千円 (31)	神奈川 183千円

資料出所：内閣府「県民経済計算年報」

総務省「全国消費実態調査」、 「小売物価統計調査」

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」から抜粋

6 福島県の賃上げ結果と県最低賃金の推移

項目	平均妥結額	賃金引き上げ率	県最賃引上額	最賃引き上げ率
2002年	4,270円	1.65%	0円	0.00%
2003年	4,696円	1.73%	0円	0.00%
2004年	4,145円	1.58%	1円	0.16%
2005年	4,650円	1.70%	3円	0.49%
2006年	4,526円	1.61%	4円	0.65%
2007年	2,886円	1.04%	11円	1.78%
2008年	3,057円	1.11%	12円	1.91%
2009年	県の調査は終了		3円	0.46%
2010年	2011年からは連合福島春闘集計資料から		13円	2.01%
2011年	4,625円	1.68%	1円	0.15%
2012年	4,409円	1.57%	6円	0.91%
2013年	4,558円	1.76%	11円	1.66%
2014年	4,416円	1.72%	14円	2.07%
2015年	4,436円	1.80%	16円	2.32%
2016年	3,138円	1.25%	21円	2.98%
2017年	2,673円	0.96%	22円	3.03%
2018年	4,324円	1.55%	24円	3.21%
2019年	3,689円	1.40%	26円	3.37%
2020年	3,121円	1.22%	2円	0.25%
2021年	3,147円	1.31%	28円	3.50%
2022年	3,904円	1.49%	30円	3.75%
2023年	8,648円	3.11%		

資料出所：平均妥結額・引き上げ率は福島県労働領域労政G調査

：最低賃金引上額・率は労働調査会出版局編

※県最賃引き上げ額について2001年までは日額、2002年からは時間額。

※平均妥結額について2008年度で県の調査は終了。

※2011年からの平均妥結額と妥結率は連合福島春闘集計（平均要求方式）データを引用。

7 県最低賃金と全国平均最低賃金の推移（時間額）

項目	福島県（A）	全国（B）	格差（B-A）	A/B×100
2000年	606円	659円	53円	91.95%
2001年	610円	663円	53円	92.00%
2002年	610円	663円	53円	92.00%
2003年	610円	664円	54円	91.86%
2004年	611円	665円	54円	91.87%
2005年	614円	668円	54円	91.92%
2006年	618円	673円	55円	91.83%
2007年	629円	687円	58円	91.56%
2008年	641円	703円	62円	91.18%
2009年	644円	713円	69円	91.32%
2010年	657円	730円	73円	90.00%
2011年	658円	737円	79円	89.28%
2012年	664円	749円	85円	88.65%
2013年	675円	764円	89円	88.35%
2014年	689円	780円	91円	88.33%
2015年	705円	798円	93円	88.35%
2016年	726円	823円	97円	88.21%
2017年	748円	848円	100円	88.21%
2018年	772円	874円	102円	88.33%
2019年	798円	901円	103円	88.57%
2020年	800円	902円	102円	88.69%
2021年	828円	930円	102円	89.03%
2022年	858円	961円	103円	89.28%

8 福島県の人口増減（令和4年1月1日）

人口増減数	全国順位	備 考
- 21, 533人 (社会増減数：- 6, 586人)	9位 (5位)	東北でトップの減少数

資料出所：総務省「住民基本台帳 令和4年1月1日現在」

9 福島県からの転出先都道府県 (2017年)

順 位	都道府県	転出比率 (%)
1位	東京都	18.9
2位	宮城県	15.7
3位	神奈川県	8.9
4位	埼玉県	8.6
5位	千葉県	6.9

(出所) 総務省 2017年 (注) 日本人の国内移動のみ (日銀福島支店資料)

(2022年)

順 位	都道府県	転出比率 (%)
1位	東京都	18.7
2位	宮城県	17.6
3位	埼玉県	8.7
4位	神奈川県	8.6
5位	千葉県	6.8
6位	茨城県	6.2
7位	栃木県	4.6
8位	山形県	3.1
9位	新潟県	2.5
10位	北海道	2.5

(出所) 総務省 2022年 (注) 日本人の国内移動のみ (連合福島作成)

(別紙 2)

福島県最低賃金に関する意見書(労働者側参考人)

陳述日：8月2日

氏名	所属団体及び役職名
野木茂雄	福島県労働組合総連合（福島県労連） 議長
意見陳述公開の諾否	(希望する方に○をつけてください) <input checked="" type="radio"/> 諾 ・ 否
項目	意見の概要
1. 適切と思われる賃金について 2. 上記1の理由	<p>時間額 1,000 円への引上げを求めます。</p> <p>(1) 福島県の現在の最低賃金額は 858 円です。仮に、月 173.8 時間働いた場合の賃金は 14 万 9121 円で、年収では 178 万 9452 円です。ここから税金や社会保険料などが引かれれば、手取りはさらに減少します。また家賃や水光熱費の支払い、奨学金の返済などが加われば、生活がさらにきびしくなっていきます。現在の最低賃金の金額は低く、この金額で自立した生活を送ることはできません。</p> <p>(2) 福島県に隣接する県は、山形県を除き、福島県よりも最低賃金額が高くなっています。また東京都(1072 円)との最低賃金の差は、時間額で 214 円です。月 173.8 時間働く場合、月額約 3 万 7194 円、年額では 44 万 6328 円もの差になっています。こうした地域間格差が、労働者が都市部に流出する一因となっています。格差をなくすように制度を改正することが必要です。</p> <p>(3) 県内の中小企業は引き続き様々な困難を抱えていますが、最低賃金を抑えることで現状の打開はできません。時間額 1,000 円の最低賃金が支払えるように、社会保険料の事業主負担分を軽減する助成制度の創設や労務費上昇分を価格転嫁できるような取引関係の適正化など中小企業を支える施策が必要です。</p> <p>(4) 今年度の改定にあたっては、物価高騰への対応が</p>

<p>3. 低賃金労働者の実態について（地域、業種等具体的に挙げて下さい。）</p> <p>4. その他参考意見</p>	<p>求められます。新型コロナウイルス感染症の影響が続く中での物価高騰は、とくに所得の低い人、非正規雇用労働者などへの影響が大きく、格差の拡大にもつながります。物価の高騰から生活を守るためにも、最低賃金の大幅な引き上げを求めます。</p> <p>＜福島市内のタクシー労働者＞</p> <p>最低賃金を何とかクリアしている状況。若い人たちが選択できる職業ではなく、運転手の高齢化がすすんでいる。</p> <p>福島県労連は2016年6月に「最低生計費試算調査」（中澤秀一 静岡県立大学短期大学部准教授監修）を実施しました。そして、その後の消費税率の引き上げや諸物価の高騰などをふまえ、昨年10月に、「試算」の再検討を行い、「最低生計費試算調査・改訂版」を今年4月に公表しました。福島市に居住する25歳単身男性の最低生計費は、税込み月額25万5344円となり、2016年調査より、3万3372円増加しました。必要最低賃金額は173.8時間換算で1,469円、150時間換算で1,702円でした。</p> <p>他都道府県での「最低生計費試算調査」の結果では、都市部も地方も、25歳単身で、月額25万円程度（税込）、時間額1,500円以上（月150時間）が必要との結果が出ています。現在の最低賃金額では低すぎるとともに、都市部と地方との生活費に大差がないことを踏まえると「全国一律」の制度にすべきと考えます。</p>
--	---

(別紙 2)

福島県最低賃金に関する意見書（使用者側参考人）

陳述日：8月2日

役職氏名	
事業所名	
所在地（電話番号）	
資本金	
所属業界団体名とその内容	
意見陳述公開の諾否	(希望する方に○をつけてください。 諾 ・ <input checked="" type="radio"/> 否
意見の概要	
	

